

けんぽQ & A

Series 84

Q 子供が旅先で急病になったのですが、保険証を持参しなかったため、医療費の全額を支払いました。あと、市区町村で乳児医療制度があることがわかったので、すがどのような手続きをすればよいのか教えてください。

A まず、「療養費支給申請書」を提出していただきます。

添付書類には、医療機関で支払った「領収書」と治療を行った医師による「医師の意見書（できるだけくわしく）」が必要となります。

この書類が揃っていれば、就学前までの年齢の子供の場合は、医療費の8割の支給
小学生異常までの子供の場合は、医療費の7割が支給されます。

ただし、医療費は、診療報酬明細書に記載される治療点数×10円を基本に計算されますので、自由診療の場合など治療点数が1点＝12円や20円の場合がありますがあくまでも、健康保険組合からの療養費として支給されるのは1点＝10円の計算で支給されます。

そして、市区町村への乳幼児・こども助成制度があるところにつきましては、自己負担の2割または3割を返還していただけます。

この場合も、市区町村に対して健康保険組合が証明する「療養費支給証明書」と健康保険組合からの療養費支給決定通知書を提示することで、自己負担分を返還していただけますので、前もって市区町村への問い合わせをしてください。

「療養費支給証明書」の形式は、居住地によって変わってきます。